

平成24年5月30日

平成23年度表彰について

公益社団法人 におい・かおり環境協会
表彰委員長 深 澤 修

平成23年度の表彰を平成24年度定期総会懇親会において行うこととし、機関誌「におい・かおり環境学会誌」（平成23年9月号）および協会ホームページへの掲載により会員から表彰候補者推薦募集を行った。推薦された者の中から各賞選考部会における検討結果を受けて表彰委員会で審議し、以下のとおり各賞の受賞候補者を決定した。

1. 功労賞 （敬称略 順不同）

功労賞は本協会の発展に貢献もしくははにおいに関する分野において特に優れた功績を認められた個人に贈呈することとし、受賞対象者は50歳以上の者に贈呈されるものである。受賞候補者は以下のとおりである。

○ 石川 義紀 元 滋賀県立大学 環境科学部環境計画学科 教授

（受賞理由）

石川義紀氏は、平成9年から19年まで5期10年間にわたって当協会の理事として協会の運営発展に積極的に尽力されるとともに、においの用語と解説の執筆、講習会セミナーの講師や各種の検討委員会等の委員として、協会の活動に貢献されました。

2. 学術賞

学術賞はにおいに関する一連の論文、著作等、学術的研究成果が特に優れた個人に贈呈することとし、受賞対象者は30歳以上の者に贈呈されるものである。受賞候補者は以下のとおりである。

○ 山本 朱美 財団法人畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所 主任研究員

（受賞理由）

山本朱美氏は、畜産臭気の複合臭としての嗅覚測定法を用いた簡易測定手法の開発、並びに養豚飼料を栄養的に制御することにより養豚における悪臭防止対策に多大な貢献をされました。

3. 技術賞

技術賞は、個人又はグループで、においに関する調査研究又はにおい対策技術等に関して顕著な貢献があったと認められた個人、法人、団体・グループに贈呈するものでされるものである。受賞候補者は以下のとおりである。

○ **ジーエルサイエンス株式会社**

(受賞理由)

ジーエルサイエンス株式会社が開発・製品化した捕集剤は、通気性、通液性が優れており多彩な捕集・抽出ができることから、低濃度のおいやかおり等様々な成分分析に応用ができ、おいやかおりの分析技術向上に貢献されました。

○ **相部 紀夫 株式会社永光**

(受賞理由)

相部紀夫氏が開発した低級アルデヒド類吸着剤は、悪臭、発がん性やシックハウス症候群などの原因物質である低級アルデヒド類を人体に安全で環境にやさしい物質を用いて吸着で除去することができ、生活環境の改善に多大な貢献をされました。

4. **におい・かおり環境賞**

においの街づくりなどの良好なかおり環境の向上に顕著な貢献があったと認められた個人、法人、団体・グループに贈呈するものでされるものである。受賞候補者は以下のとおりである。

○ **二代目 森 光慶**

(受賞理由)

森 光慶氏は、江戸時代より続く雨城楊枝は、楊枝が爽やかな香がした方がいいと思う日本人の心遣い、おもてなしの心・香の文化を表したものであり、伝統技術と文化の継承により、良好なにおい・かおり環境の創出・保全、向上に貢献されました。

○ **陸中海岸国立公園宮古集団施設地区運営協議会**

○ **浄土ヶ浜をきれいにする会**

(受賞理由)

会は、浄土ヶ浜を地域一体となり安全かつ安心して利用することができるよう維持管理活動を行っており、東日本大震災後には官民一体で復旧作業を行い、磯の香りを取り戻し、良好なにおい・かおり環境の創出・保全、向上に貢献されました。